

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 077	提案機関名 畜産技術センター
<b>要望問題名</b> 多産系品種を導入した場合の肉質調査について	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 今年度よりランドレース種系統豚「ユメカナエル」に多産系種豚の遺伝能力を導入する研究に取り組み始めているが、繁殖成績の向上は生産性に直結しているので本県の養豚経営に適する改良を行う必要がある。 県外事例になるが、オランダやデンマークの多産系種豚を導入している生産者の肉豚は、胴伸びはあるが腹や下腿がやや細い、背脂肪厚が薄いとの話を聞く。また、ヨーロッパでは豚肉は加工利用が多いという背景もあるので、肉質が国内で求められているものと異なるのではないかという不安が残る。 そこで、本県の生産者がめざすテーブルミートとしての肉質を維持できるよう、種豚の繁殖成績に加え、体型、肉質の調査をおこない、改良をお願いしたい。 また、ランドレース種の改良を繁殖能力を重点とする場合には、止め雄になるデュロック種や、母系の交雑相手となる大ヨークシャー種にバラなどのしっかりした個体を選抜し交配することで体型や肉質の問題を解決できるか調査をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	畜産技術センター	<b>担当部所</b>	企画研究課
<b>対応区分</b>	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) ① 系統豚を利用した改良型種豚の開発(H29～33)、②多産系母豚の飼育管理技術の確立(H29～31)			
<b>対応の内容等</b> ご要望の内容に関連して、平成29年度から実施している上記試験①では、民間の持つ優良多産系種豚の情報収集に努め、種豚の精液等を用いて「ユメカナエル」との交配により、市場性の肉質評価が高く、かつ本県の飼養に適した改良型多産系種豚の開発に取り組んでいます。上記試験②では、多産系母豚を導入し、県の既存施設での飼育管理適正を確認したうえで、飼養管理の方法等について検討するとともに、県内で利用されているデュロック種の精液を活用し、得られた肉豚の肉質についての調査も予定しています。 当面はランドレース種の改良に重点を置き、その改良・普及がある程度進んだうえで、現地での調査も視野に入れ、ご提案にある交配用の大ヨークシャー種、デュロック種について検討していきたいと考えます。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内    ④5～10年以内		
<b>備考</b>			